

## 一の信條

生田長江

私は信じてゐる―第一に科學的なるもの  
眞と、第二に道德的なるもの善と、第三に  
藝術的なるもの美と、此三者は常に宗教的  
なるもの聖に統合せられて、三位一體をな  
すべきことを。



生田長江顕彰会によって、延暦寺境内に建立された顕彰碑（写真）。彫刻家・辻晋堂（伯耆町出身）による構想をもとに造られ、碑面には、「現代日本文学全集第28巻・長江集」の巻頭に書かれた長江の筆跡による「一の信條」が彫られている。

# 研究者に聞く

長江研究のきっかけ

県内出身の著名人として注目し、仕事のかたわら、12年ほど前から細々と勉強していましたが、長江のお孫さんや親類の方と縁あって知り合い、本格的に研究するようになりました。

長江の魅力・その思想とは

長く研究を続けてきて感じたことは、長江は本当に人を大切に思い、それに全力を尽くしてきた生き様だったということです。

長江の思想は時が経つにつれて変わっていったと思われているようですが、私は根本では変わっていないと思っています。

います。

その思いは「一の信條」の言葉に集約されていると考えます。長江は、いわゆる「真・善・美」よりもう一步深めた、祈り・感謝などのもっと宗教的なもの「聖」によって一体となると。

長江研究のこれから

今回のセミナーやシンポジウムのように、県が主体となつて長江を取り上げていただいてうれしいです。

また、50年も前に膨大な資料を整理していた長江顕彰会の活動こそ顕彰されるべきだと思えますね。私もできる限り研究を続けていきたいです。



生田長江の会 会長  
河中信孝さん  
(日吉津村)

# 長江を知る



長江も学んだ延暦寺本堂。河中さんの言葉にうなずきながら学習

## 生田長江 入門セミナー

まちが生んだ偉大な文芸評論家・生田長江の足跡や人物を知るための、「長江を知る！入門セミナー」（生田長江顕彰事業実行委員会主催）が、8月4日、延暦寺（根雨）で開かれました。今回は、10月まで計3回開かれるセミナーの第1回目として、講師に生田長江の会長の河中信孝さん（日吉津村）を招き、「生田長江と生きた人々」をテーマに、長江の生い立ちや、長江と関わりがあった人たちなどについて、ていねいな語り口でわかりやすく解説しました。

また、会場の延暦寺は、長江が少年時代に住職から漢学などを学び感化された場所。集まった約30人の参加者らは、開放された本堂にさわやかな風が吹く中、長江の少年時代に思いをはせながら、河中さんの解説に耳を傾けていました。

### 入門セミナーの予定（入場無料）

第2回 9月14日（木）「青鞥と生田長江（仮題）」

第3回 10月20日（金）「長江とニーチェ、詩人達に与えた影響（仮題）」

時間はいずれも午後7時30分から。会場は延暦寺（根雨）です。ぜひお越しください。

とっとりの文化芸術探訪事業

## 「生田長江 展示コーナー」

期間 10月20日（金）  
～ 29日（日）

会場 町図書館

日野総合事務所

内容 写真などのパネル展示、書籍などの現物展示を行います。

詳しくは町図書館（電話 72-1300）まで。

とっとりの文化芸術探訪事業

## 「生田長江シンポジウム」

日時 10月29日（日）  
午後1時30分～

会場 町文化センター ホール森の音楽隊

内容

基調講演

講師：谷崎昭男氏（文芸評論家・相模女子大学教授）

パネルディスカッション

パネリスト：谷崎昭男氏、竹内道夫氏（文芸史家）、河中信孝氏（生田長江の会）

入場無料。詳しくは町図書館（電話 72-1300）まで。